

校長室より

平成29年7月20日

吹奏楽部が県大会出場

吹奏楽部は7月16日に開催された全日本吹奏楽コンクール山形県大会置賜地区予選会に出場し、創部以来2度目、24年ぶりに「優秀賞」をいただき、山形県大会へ出場することになりました。昨年、20年ぶりに出場し、「優良賞」をいただいた吹奏楽部が、この1年で大きく成長してくれました。置賜地区予選会には7校が出場し、4校が県大会に出場できる狭き枠です。どの学校もこれまで練習してきた成果が十分に発揮され、素晴らしい演奏でした。成績発表は演奏順に行われ、4番目に演奏した荒砥高校が「優秀」とアナウンスされると、部員の嬉しい声が会場内に聞こえました。

予選会前日も暑い中、朝から夕方6時まで練習したということです。部員17名（1年次生7名、2年次生10名）の生徒は、早朝からの練習、時間を延長しての部活動、休日の練習と学校で一番長く部活動をやった結果です。また、今年は地域からの要請を受け、釜の越桜まつりや白鷹町消防演習の分列行進での演奏では、素晴らしい演奏だと好評を得てきました。秋にかけて白鷹町の芸術祭、産業まつりなどの演奏依頼をいただいております。校内でも、高校野球の全校応援では応援団とともに全校生徒をリードする応援を行ってくれました。吹奏楽を高校から始めた生徒も多くいるなかで、学校、地域にとってなくてはならない吹奏楽部となっています。

山形県大会は、7月31日にやまぎんホールで開催されます。吹奏楽部にとって、平成5年以来の金賞（当時のCクラス）を目標に頑張っています。音楽室に掲示してある吹奏楽部の目標、「東北大会出場」を目指して欲しいと期待しています。

【吹奏楽部の17名】

